

核兵器全面禁止条約の交渉開始を

香川県原水協ニュース

No.

137

2020年5月14日

原水爆禁止香川県協議会

電話・FAX087-831-5350

=本日の行動=

高松市内 3支所訪問 スタンディング2か所

すすむ一言メッセージ本日15枚 昨日はメールで3通 累計44枚！！

風薫る五月を絵にかいたような日の中での平和行進となりました。

塩江支所：滝井正光支所長

ノーモア広島・長崎を求め1958年から歩き続けて62年、この運動の全ての関係者にお礼を述べた後、パンデミックになった新型コロナウイルスは194か国450万の感染者と29万人の死者となっている。今こそ一人ひとりができることから防止の行動を呼びかけ、早く平和行進が歩けるように願うと挨拶。田中和夫さんは、今年の平和行進は歩く行進がなくなったが、日本政府の考えを変えさせるために声を上げ続けようと呼びかけました。

香南支所：横田昭夫支所長・香川支所：側瀬充洋センター長

側瀬センター長（58歳）が平和行進のほうが年上と話したときに、参加者は一様に「ホー」と感嘆。両氏とも、宣伝カーだけの行動となったが核兵器なくすことは大切な事、暑い中だが体に気を付けてと激励。

医療生協香南支部：田中憲夫支部長宅と

香川医療生協南組合員センター・はーもにーでスタンディング

毎年お接待の飲み物とキャンディをいただく田中さんと、はーもにーで横断幕を持ってスタンディングをおこないました。参加者は車のみの行進に「あまりに早く、終わった」と笑っていましたが、3支所の長は「早くもとの行進になれば・・・」と強調。



塩江支所の出発式



田中支部長ご自宅前で



香川センターでの終結式

